



男女共同参画の視点から考える 避難所運営

毎年9月1日は、防災の日です。近年の異常気象により、全国各地で大雨や地震による大規模な被害が発生しています。名寄市でも例外ではなく、大雨が発生しており、自然災害による「緊急事態」は他人事ではありません。いざ、緊急事態が発生したときに、日ごろから対処できるよう平常時から防災について意識しておきましょう。

避難所の運営には、 男女ともに参画しましょう

避難所では、女性、高齢者、障がい者、LGBTなどの多様な方の意見を踏まえて運営することが重要です。

男女のニーズの違いに配慮できるように、男女ともに運営に参画しましょう。



みんなで協力して活動しましょう

避難所の役割分担では、炊事や清掃などの役割が女性に集中しがちですが、性別にとらわれず、協働して避難所生活を送ることが重要です。性別により役割を固定せず、みんなで協力して活動しましょう。



安全・安心な居住空間を つくりましょう

避難所では、たくさんの人が狭い空間で共同生活を行うこととなります。避難者のプライバシー、女性の安全・安心を守るための工夫を行い、誰でも安心して過ごせる安全な居住空間をつくりましょう。



問い合わせ

企画課

男女共同参画担当(名寄庁舎3階)

☎01654③2111(内線3313)

✉ny-mwkyodo@city.nayoro.lg.jp

荷物の不在通知を装った ショートメッセージに注意!

名寄市 消費生活センター通信

問い合わせ 消費生活センター ☎01654②3575



スマートフォンに、「お客様宛にお荷物のお届けにきましたが、不在のため持ち帰りました。下記よりご確認ください」と <http://●●●●.org> というURLが記載されたショートメッセージが届いた。不審だ、情報提供する。(市内40代女性)



このようなショートメッセージが届いたり、判断に困ったときは、消費生活センターに相談ください。

- ◆最近、不在通知のショートメッセージが届いたとの相談が多数寄せられています。このようなメッセージが届いても記載のURLをクリックしないでください。
- ◆もしクリックをすると偽サイトの画面に移動して不審なアプリのインストールを誘導したり、ID・パスワードの入力を求める画面が出てきます。絶対に指示に従わないでください。
- ◆もし入力すると、個人情報を不正に利用されたり、自分のスマートフォンから勝手に偽のショートメッセージを不特定多数に送信してしまう恐れがあります。
- ◆大手宅配業者は、ショートメッセージで不在通知の案内を行っていません。自宅に荷物が届く予定の場合でも、むやみにURLをクリックしないでください。